



### 3. 活動内容

#### (1) ユネスコスクールに関する取組

平成 28 年度は、①体育科を中心とした研究授業及び②国際理解教育の推進に重点を置いた取組を行ってきた。

#### ①体育科を中心とした研究授業

本年度、研究主題を一「批判」「伝達」「協力」に視点を当て、課題の解決に向けて子どもたちがかかわり合う体育科授業づくりとし、ESD であるところの「批判」「伝達」の力、「協力」の態度の育成を目指してきた。

「ゲーム」及び「ボール運動」領域を中心にした授業研究では、ルールづくりの学習を指導計画の中に明確に位置づけた。技能差に関わらず全員が楽しいと感じるルールを子供たちが話し合う中で「批判」や「伝達」の力、「協力」の態度の育成を図った。



#### ②国際理解教育の推進

本校では持続可能な開発のための教育として主に国際理解教育に取り組んでいる。総合の時間に国際理解教育を位置づけ、広い視野をもった子どもの育成に取り組んでいる。

国際理解教育の一環として、今年度からは、オーストラリア クイーンズランド州立ピンパマ小学校 (Pimpama State School) との交流を行った。

今年度、8月に本校の校長とピンパマ小学校長の間で、姉妹校の提携をし、主に本校の第6学年児童とピンパマ小学校の第6学年児童との間で交流を行った。ピンパマ小学校は日本語の授業が教育課程の中に位置づけられており、日本の習慣や文化について興味を持っている児童が多い。

Japanese words (hiragana)		
		wo shimasu.
(1) play/do		
athletics	rikujō	りくじょう
baseball	yakyū	やきゅう
cooking	ryōri	りょうり
drawing / art	o wo kakimasu / bijutsu	
fishing	tsuri	つり
flower	ikebana	いけばな
arranging		
gardening	niwa shigoto	にわしごと
gymnastics	taisō	たいそう
horse riding	jōba	じょうば
Japanese	kendō	けんどう
fencing		
Japanese	nihongo	日本語
language		
karate	karate	からて
paper folding	origami	おりがみ
reading	dokusho	どくしょ
singing	uta	うた
sumo wrestling	sumō	すもう
wimming	suiei	すいえい
walking	sanpo	さんぽ



交流の主な目的は、「互いの多様な文化を知り，理解することで『共生の理念』を培うこと」である。

ピンパマ小学校との交流の初年度である平成28年度は，第6学年において，自分達の学校のことを紹介するDVDを作成し，交流を行った。



学校の教室での授業や給食の様子，歌の紹介，掃除活動や休憩時間の活動などの様子を交流し，お互いの文化の違いや共通点を理解した。

交流をする中で「違うところが多かった。オーストラリアの学校は楽しそうだった。」，「オーストラリアの6年生が日本語で話しかけてくれることが嬉しかった。」などといった感想を持ち，互いの文化について理解を深めることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

)